

ポスターによる店舗での労災防止の取り組み

売場、バックヤードでの災害事例のリスクアセスメントを行い
頻度の多い災害にフォーカスした再発防止活動を継続

①11種類のオリジナルポスターの作成
(テナント従業員に対する注意喚起も同時に実施)

②ポスターを冊子化し入店時教育に活用
(新規入店者へ事故事例に基づく安全教育を実施)

※業務災害の推移

	2011年度	2012年度	2013年4~9月
件数前年比	125%	95%	70%
取り組み開始			

店舗における高頻度災害の防止ポスター

①バックヤードでの作業中の注意喚起

コンテナ車の転倒

かご車の転倒に注意!

たたんだカゴ車は倒れやすい!

足にかご車がぶつかり、大きなケガをします

安全衛生委員会

落下物

落下物…頭上注意!

高所に大きいもの、重いもの、金属パーツなど…置いていませんか？
作業の時は気をつけて！

こんなところに置かなくていい…
はみ出しますし…
アクリルの角が痛そう…

もう少ししたら…
落とさないで…

頭部・首・顔面の負傷は、
傷痕などが残る可能性の高い重大な災害です。
整理整頓で事故を未然に防ぎましょう

高所保存要注意物品
大きい、重い、金属、アクリル、ガラス

はみ出し禁止、小什器・パーツはオリコン等に入れて保管
可動式ストック上部に重量物の保管は禁止

安全衛生委員会

つまづき、突起物

後方・ストック“危険ゼロ”キャンペーン

…危険要因を取り除き、ケガを防ぎましょう…

作業中のケガ 5大要因

	ありませんか？危険要因	「けがの素」をチェック
1 突起物		ガチャ、金属パーツの飛び出しを排除
2 落下物		高所に大きいもの、重いものを置かない
3 倒れる		脚立、棚板、ワゴン、手押し台車が倒れないよう工夫
4 走れる		積み上げオリコンの中抜けをチェック
5 つまづく		ストック内の通路に放置物はNG

安全衛生委員会

店舗における高頻度災害の防止ポスター

②店内階段での転倒・転落防止の注意喚起

かけ降り

かけ降り禁止、危険です！

転倒災害の5割は「階段を降りる際」に発生！

急いで、
かけ降りて

つまづき、
バランスを崩す

踊り場まで
転落…

骨折、ねんざによる休業日数は平均20日間!!



階段をかけ降りない!
足もと注意！

注意！
滑り止めに
つますく！



骨折、ねんざによる休業日数は平均20日間!!



ながらスマホ、荷運搬中

頻発！ 階段での転倒防止
降りるとき、第一歩で踏み外す

1 軽け降りキケン！

足がもつれて
踏み外す

3 荷物の持ち運び中は特に注意！

足元は
見えてません



2 「ながら」は歩行中NG

ながらスマート

第1歩目が
あぶない

ゆっくり
1段づつ
じっかり

安全衛生委員会

安全衛生委員会

店舗における高頻度災害の防止ポスター

③無理な動作での腰痛防止の注意喚起

正しい動作

正しい動作で腰痛防止

ひざ曲げて、腰を落として、荷物を近づけ、ヨイこらしょ!

危険なNG動作

- ギックリ ヒザを伸ばしたまま
- ギックリ 体から離して持つと腰への負担は10倍に
- ギックリ 腰の位置より高い場合も要注意!!

グッドな動作

- ヒザを曲げ、腰を十分におろして
- 荷物は体に近づける
- 脚立や台を使いましょう

安全衛生委員会

作業前のストレッチ

作業前のストレッチで腰痛予防

①手すりなどを利用した上半身と背中のストレッチング
ゆっくり、しゃがむ 背中をの一びのび

②太ももと腰のストレッチング 深くおじぎして、ぐーっとのばす

③腹部と腰のストレッチング 壁に背を向けて立ち、上体を壁にむけひねります

20秒ほど姿勢を維持し、ゆっくりと息を吐きながら、1~3回伸ばします

安全衛生委員会

重量制限

安全な重量の目安 男性…体重の40% 女性…体重の24%

男性で体重65kgなら 65kg×40%=26kg 女性で体重50kgなら 50kg×24%=12kg

一般的に、1人作業の安全重量は23kgまでと言われています
さらに!
持ち上げる時、腰への負担は荷物の重量の **2.2倍**

荷物量	持ち上げた時の腰への負担	安全な重量
1箱 (約10kg)	2.2倍	約26kg
2箱 (約20kg)	2.2倍	約9kg
3箱 (約30kg)	2.2倍	約11kg
4箱 (約40kg)	2.2倍	約8kg

無理せず、声かけ、互いにフォロー

安全衛生委員会

店舗における高頻度災害の防止ポスター

④年2回開催の「労災防止月間」(6月、11月)

2012年 業務災害編



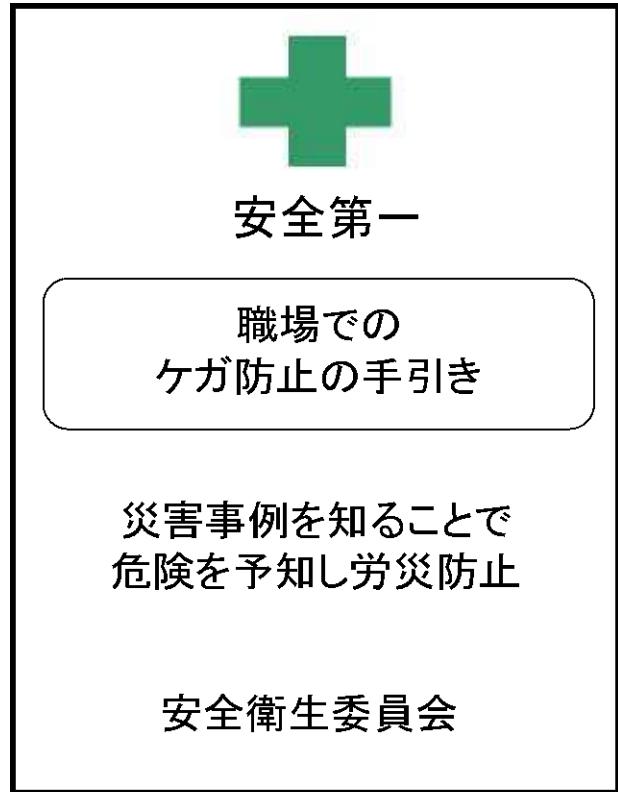
2013年 業務災害編



2013年 通勤災害編



ポスターを冊子化し入店時安全教育に活用



作業中の危険要因と行動災害の防止を主体に冊子化

かご車の転倒に注意!

たたんだカゴ車は倒れやすい!

足にかご車がぶつかり、大きなケガをします

倒れそうになったら後ろに一步退ける

高所に大きいもの、重いもの、金属パーツなど置いていませんか?

作業の時は気をつけて!

今にも落ちてきそう! 注意して!

頭部・首・顔面の負傷は、傷痕などが残る可能性の高い重大な災害です。

整理整頓で事故を未然に防ぎましょう

高所保存 要注意品

大きい、重い、皿類、アクリル、ガラス

はみ出し防止、小什器・バーベンはオーリコン等に入れて保管

可動式ストック上部に重量物の保管は禁止

落下物…頭上注意!

高所に大きなもの、重いものを置かない

置いたり立てる

積み上げたり組み立てたりする

ストック内の通道に荷物はNG

後方・ストック「危険ゼロ」キャンペーン

…危険要因を取り除き、ケガを防ぎましょう…

作業中のケガ 5大要因

ありますか?危険要因	「けがの原因」チェック
1 反応性	ガチャ、金属バーの飛び出しを防ぐ
2 重下敷	高所に大きなもの、重いものを置かない
3 倒れる	置いたり立てる
4 落せる	積み上げたり組み立てたり
5 コぼすく	ストック内の通道に荷物はNG

安全衛生委員会

かけ降り禁止、危険です!

転倒災害の5割は「階段を降りる際」に発生!

急いで、かけ降りて

つまづき、「ランプを踏む」

踊り場まで転落…

注意! 滑り止めにつまずく!

骨折、ねんざによる休業日数は平均20日間!!

階段をかけ降りない!
足もと注意!

ひざ曲げて、踵を落として、荷物を近づけ、ヨイこらしょ!

危険なNG動作

グッドな動作

ひざを伸ばしたまま

ひざを曲げ、踵を十分にのらして

ひざから離して片足と腰への負担は10倍に

高い位置の横み下ろしも要注意!!

背筋より良い場合も要注意

独立歩行をめざせよう

安全な重量の目安 男性…体重の40% 女性…体重の24%

男性で体重65kgなら 65kg×40%=26kg 女性で体重50kgなら 50kg×24%=12kg

一般的に、1人作業の安全重量は23kgまでと言われています

さらに、持ち上げる時、腰への負担は荷物の重量の 2.2倍

目次表

目次表	約26kg
1. 階段昇降	約26kg
2. 階段昇降	約9kg
3. 階段昇降	約11kg
4. 階段昇降	約8kg

無理せず、声かけ、互いにフォロー

安全衛生委員会